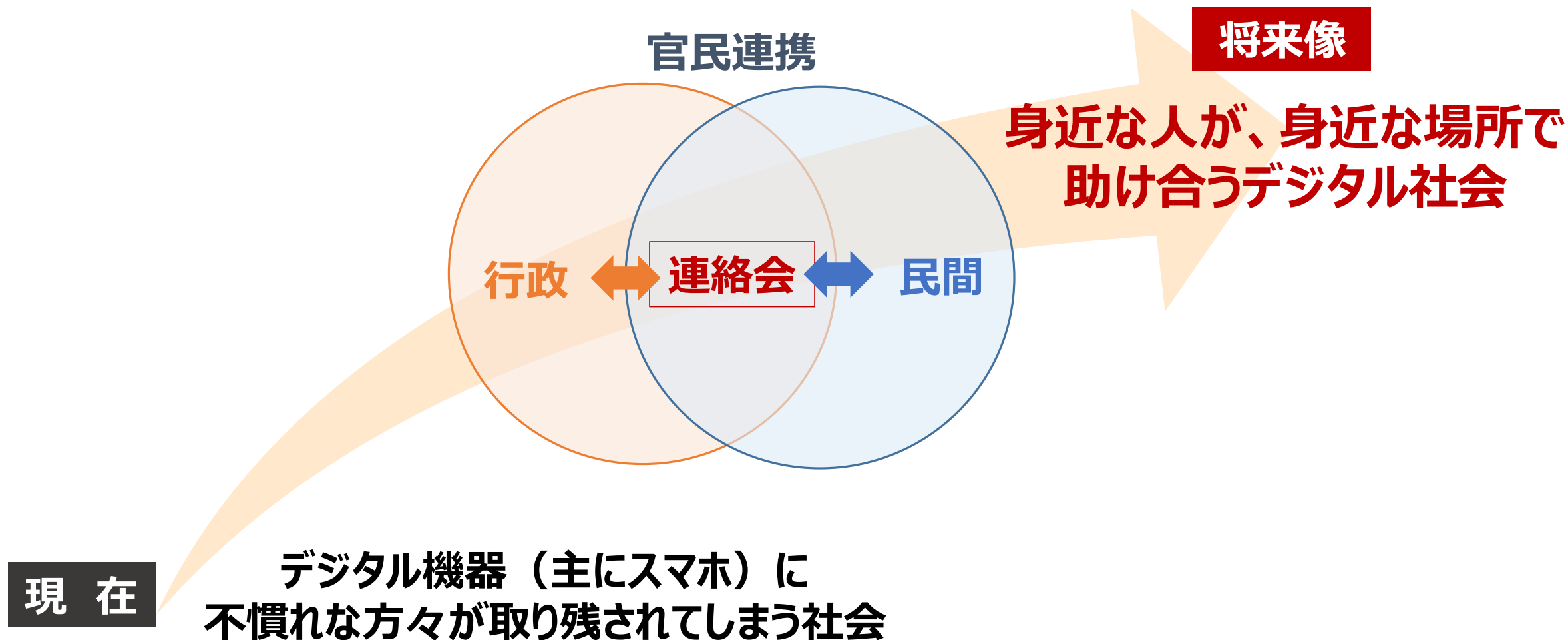


第3回 東京デジタルフォローアップ官民連携連絡会

令和4年5月27日（金）15:00～16:30
（オンライン開催）

身近な人が身近な場所で助け合うデジタル社会を目指し、デジタルデバイドの是正に向けた取組を官民が連携して実施していく



1. 開 会

2. 次 第

(1) 東京都事業説明

- ①令和3年度の取組実績
- ②令和4年度事業の方針
- ③TOKYOスマホサポーター（仮称）

(2) 連絡会会員活動紹介

3. 閉 会

高齢者向けスマートフォン利用普及啓発事業

- スマホ体験会 43自治体・約500回 [参加者約3.5千人]
 - スマホ相談会 24自治体・約140回 [参加者約1.2千人]
- ➔参加者の方々から**実施回数**の拡大や、**身近な場所での相談相手を求める**多くの声



行政手続に係る都民等のデジタルデバイド是正

- 都内8自治体と連携し、障害者向けサービスのアクセシビリティ改善など、地域主体のデジタルデバイド是正を支援
- ➔支援の成果をマニュアル化し、区市町村と共有することで、**継続的な取組に向けた機運が向上**

令和3年度 of 取組から得られた成果と課題を踏まえ、令和4年度は、**量と質の両面から取組を充実させ、デジタルデバイドの是正に繋げていく。**

(1) ②令和4年度事業の方針

- コロナ禍におけるデジタルデバイドに対応するため、体験会・相談会を実施
- 身近な人が、身近な場所で助け合うデジタル社会の実現に向けて、スマホ等を地域で教え合うコミュニティ事例を創出するとともに、**地域で教える人材の育成**に取り組む。

公共による支援



5月～事業開始

スマホ体験会・相談会

(高齢者向けスマートフォン利用普及啓発事業)

民間と連携した支援



教える人材を増やす

(TOKYOスマホサポーター (仮称)
認証制度)

教え合うコミュニティ 事例の創出

(行政手続きに係る都民等の
デジタルデバイド是正)

事業の設計を進めるに当たり検討すべき以下の事項に沿って現時点の考えを整理

1. Why… 制度の目的と概要
2. What… サポーターが教える内容
—利用者（高齢者）の到達目標スキル
3. Who… サポーターとなる対象者
4. Where… サポート活動の場所
5. How… サポーターの育成～登録のプロセス




(1) ③ TOKYOスマホサポーター（仮称） — 目的と概要

- サポーターを育成し、地域主催のスマホ利用支援活動を後押しする。
- **身近な地域で持続可能な支援を行う仕組み**とするため、**元気高齢者や学生等**、多様な人材がサポーターとして参画できるように制度を設計する。
- サポーターの要件等は、**国等のデジタルデバイド対策事業と足並みを揃えて構築・運用**する。



(1) ③ TOKYOスマホサポーター(仮称) – 高齢者等の当面の目標スキル

目標スキルについて、本連絡会員の意見を踏まえて具体化

	①情報取得	②コミュニケーション	③申請・決済
分類			
例	<ul style="list-style-type: none"> インターネット検索 QRコードの読取 動画・ラジオの視聴 天候・災害の通知取得 	<ul style="list-style-type: none"> アカウントの登録 チャットの利用 WEB会議の参加・開催 	<ul style="list-style-type: none"> 予約・申請手続 口座情報等の連携 キャッシュレス決済
共通	<ul style="list-style-type: none"> 端末操作 ex: 文字入力、コピーペースト、アクセシビリティ設定、画面録画 電話の受発信、メール・SMSの送受信 アプリのインストール カメラの使い方 ウイルス対策、ネットマナー、個人情報保護・詐欺対策 		

(凡例)
青字 今回追加事項

(参考) 連絡会会員からの主な意見

Q 東京都が整理した目標スキルの分類目標や内容に対して、企業や団体等での取組や経験からご意見をいただきたい

高齢者の生活や関心に即し、 学習意欲を喚起 するテーマを設定することが必要	5 団体
セキュリティ対策、 不安を払しょく するための知識を身に着けることで、前向きな利用につながるのではないか	4 団体
健康、ウォーキング、脳トレ などはシニアの関心を得られやすいのではないか	3 団体
各スキルの前提となる端末の 基本操作から習得支援 が必要	2 団体
楽しみを感じられる エンタメ・ゲーム要素 を取り入れる 修了証やキャッシュレスポイントなど インセンティブ を設ける	2 団体
災害発生時 の情報取得はユーザーニーズが多い	2 団体

(1) ③ TOKYOスマホサポーター(仮称) – サポーター対象者

- サポーターとしてご協力いただく対象者を以下のとおり想定
- **官民連携連絡会の会員や区市町村等と連携して、担い手としての協力を依頼**

属性	地域の元気高齢者等	学生	公益活動団体	活動意欲のあるボランティアの方
説明	身近な地域の人材であり、同世代と同じ目線でサポートできる。	デジタルネイティブ世代として、世代間での知識の交換としてサポートできる。	高齢者への支援活動の経験が豊富であり、要点を押さえてサポートできる。	各々の経験とデジタルデバイス是正に向けた意欲を活かしてサポートできる。

(1) ③ TOKYOスマホサポーター（仮称）－ 活動場所等

- サポーターは、高齢者に身近な地域の拠点で少人数でのきめ細やかな支援を行う。
- サポーターと活動の場とを繋げる仕組みを作るとともに、制度周知や、サポート活動に用いるテキスト等の情報提供により取組を支援する。

公共機関

高齢施設

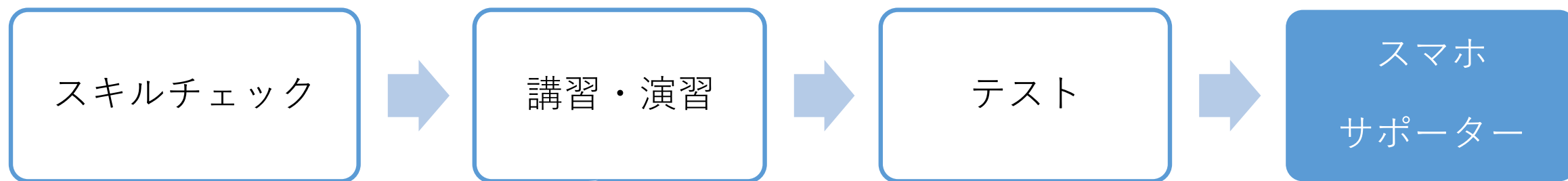
サークル

住民組織



(1) ③ TOKYOスマホサポーター（仮称）－ 育成プロセス

- サポーターの育成に当たり、会員意見等を踏まえてカリキュラムを立案
- 目標スキルを踏まえ、サポーターに求められる技能等を設定し、育成～登録のプロセスを構築
- 国の関連事業での資格等と連携するなど、柔軟な制度設計を検討



スマホのスキルだけではなく、**サポート活動に必要なコミュニケーションスキル等**を身に着けるためのカリキュラムを設ける。

(例)

- 高齢者の特性や経験に合わせた教え方
- 便利さや楽しさが伝わる教え方
- 学習を続けるための工夫
- 参加者同士の交流を生むための工夫

サポーターのすそ野を広げるため、**国関連事業での資格等の枠組みの活用**を検討

(参考) 国のデジタルデバイド事業との比較

	東京都 [TOKYOスマホサポーター]	総務省 [デジタル活用支援員]	デジタル庁 [デジタル推進委員]
開始時期	令和4年度	令和3年度	令和4年度(5月下旬予定)
事業形態	委託事業	補助・間接補助事業	非公表
人材	元気高齢者・学生・公益活動団体等	類型A) 通信キャリア 類型B) 自治体と連携した企業・団体 類型C) 派遣講師(R4新)	公的機関・企業・団体等の職員、ボランティア団体等の構成員
活動場所	公共機関、地域コミュニティ等	類型A) 主にキャリアショップ 類型B) 市区町村の施設等 類型C) ショップがない750市町村	国・地方公共団体・ボランティア団体等が主催する講習会等
手続	スキルチェック→講義・演習・テスト修了→登録	交付申請→交付決定→研修・eラーニング・テスト修了(毎年更新)	申請・推薦→大臣委嘱(毎年更新)・研修→リスト化 ※デジタル活用支援員の講習を受けることなどを条件とすることを検討
サービス	① スマートフォンの基本操作 ② 情報取得の方法 ③ コミュニケーションの方法 ④ 申請・決済の方法	① マイナンバーカードの申請方法 ② マイナポータル活用の方法 ③ マイナポイントの予約申込方法 ④ e-Taxの利用方法 ⑤ オンライン診療の利用方法 ⑥ 地域のオンライン行政手続 ⑦ その他基本講座	・ スマートフォンの使い方 ・ マイナンバーカードを保険証として利用するための登録方法 ・ マイナポイントの利用方法等

※公表資料及び報道等の情報を基に、都が独自に作成

1. サポーターとなる人材にご協力いただくため、**どのような動機付けやインセンティブ**を設けるべきか、ご意見いただきたい。
2. サポーターの**要件の柔軟さや厳格さ**など、どのような基準が望ましいか、ご意見いただきたい。
3. サポーターに対する**活動の後押し**として、**どのような支援等**がなされることが望ましいか、ご意見いただきたい。

特定非営利活動法人自立化支援ネットワーク

新宿区町会自治会におけるPCとスマホの講座について

東京スマホ研究会

小金井市介護福祉課との協働について

- 令和4年度連絡会は以下のとおり開催予定
※具体的な日程や議題は、開催の1か月前を目途に決定していく
- 連絡会以外に、適宜、**アンケートやヒアリング等により、意見交換**を実施

○第3回東京デジタルフォローアップ官民連携連絡会（令和4年5月27日）

- 令和4年度東京都事業説明
- TOKYOスマホサポーター（仮称）に関する意見交換
- 会員活動紹介

○第4回東京デジタルフォローアップ官民連携連絡会（令和4年8～9月頃）

- 令和4年度TOKYOスマホサポーター（仮称）説明及び意見交換
- デジタルの日（10月2日～3日）の連携に関する検討 等

○第5回東京デジタルフォローアップ官民連携連絡会（令和5年1～2月頃）

- 令和4年度東京都事業 進捗報告
- 令和5年度東京都予算 事業説明 等